



株式会社fonfun (東証スタンダード:2323)

2026年5月更新

株式会社 fonfun

1

事業・業績

事業内容
業績推移

2

経営方針

長期の経営ロードマップ
第二次中期経営計画2029
第一次中期経営計画2026の振り返り
M&A戦略 DXロールアップ

3

財務・株価

4

人的資本・環境

5

会社情報

第二次中期経営計画
プロジェクトフェニックスII

2029年3月期

AIドリブンのDXテクノロジーカンパニーへ

企業価値

時価総額

300億円

事業規模

連結売上高

100億円

事業利益

調整後営業利益

EBITDA 20億円

3分でわかるfonfunの 事業・業績

1 事業・業績

2 経営方針

3 財務・株価

4 人的資本・環境

5 会社情報

3年でDX企業へと大きく変化 ストック性の高いクラウド事業とDXソリューション事業のバランスのとれた構成

スケールアップ型収益

DXソリューション事業

3種の開発アプローチによるDX支援



請負型開発



チーム(準委任)開発



技術者派遣型開発

※M&Aによるアクハイアリングにより、社内エンジニア数約200名体制に拡張



2026年3月期実績



ストック型収益

クラウドソリューション事業

-M&AによるSaaSプロダクトの拡充



れすだく

Win-Board/AM

-既存プロダクトによる着実な積み上げ

バンソウ SMS

バンソウ 緊急 SMS

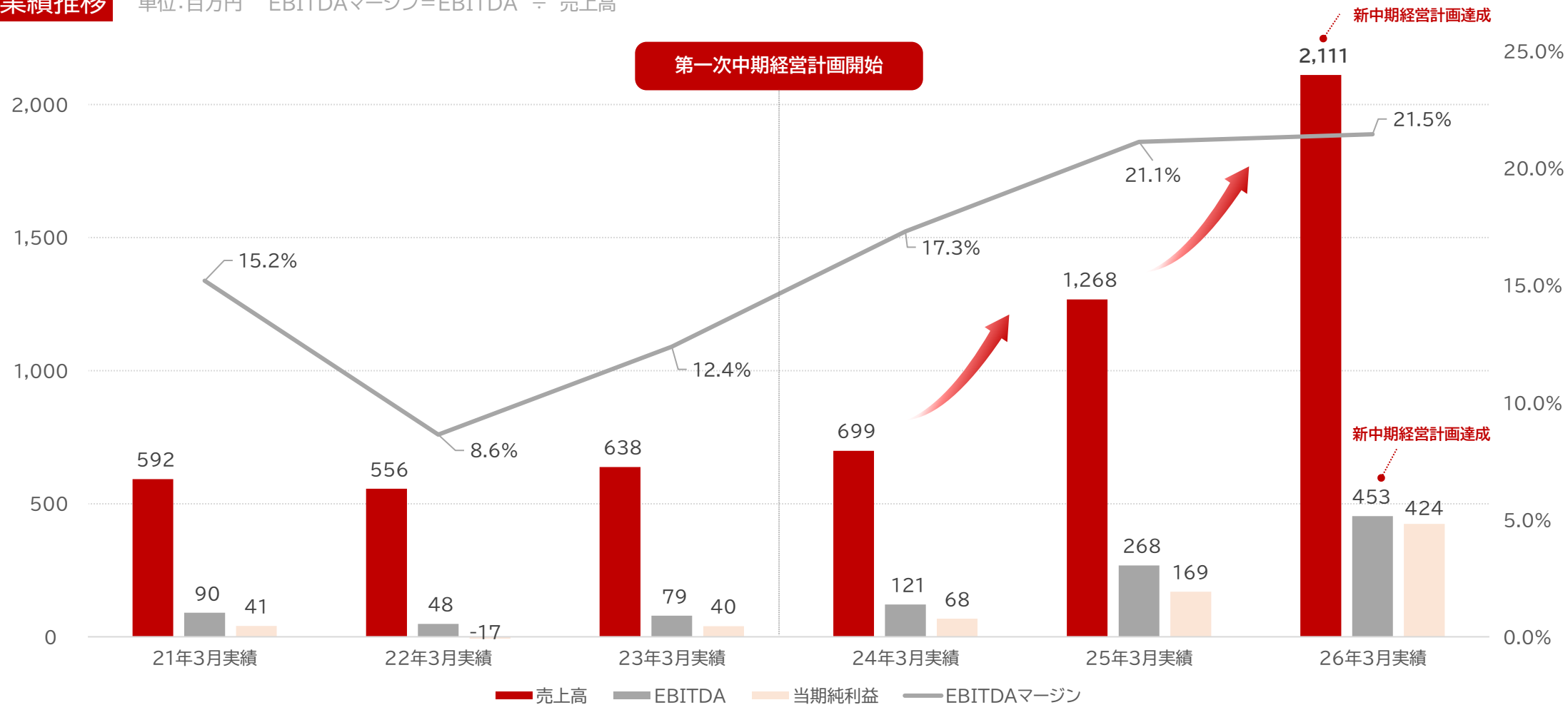
リモートメール 個人版

※代表的なサービスラインナップ

新中期経営計画ROAD-01の「事業・投資」の数値目標を達成

業績推移

単位:百万円 EBITDAマージン=EBITDA ÷ 売上高



3分でわかるfonfunの 経営方針

1 事業内容

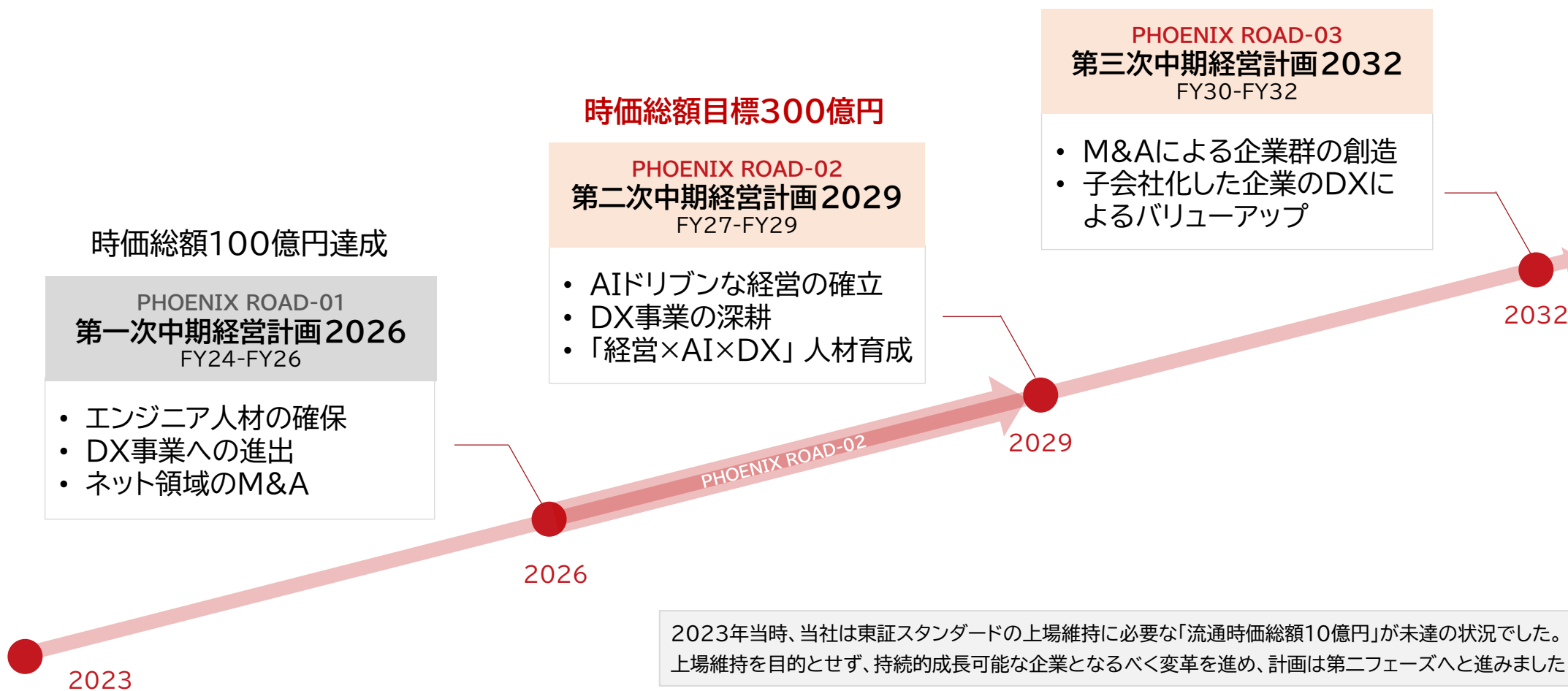
2 経営方針

3 財務・株価

4 人的資本・環境

5 会社情報

中期経営計画は「ROAD-02」へ 持続的な企業価値向上を実現するテクノロジー集団を目指す



「M&Aによる非連続な成長」を継続・加速し
売上高100億円・EBITDA20億円・時価総額300億円を実現する

2029年3月期 目標

AIドリブンのDXテクノロジーカンパニーへ

企業価値

事業規模

事業利益

時価総額

連結売上高

調整後営業利益

300億円

100億円

EBITDA 20億円

第一次中期経営計画2026 はすべての目標を達成 経営方針を維持しながら更なる成長へ

PHOENIX ROAD-01
第一次中期経営計画 2026
FY24-FY26

組織

エンジニア数
100人

M&A実行により
100名達成！

財務

時価総額
100億円

2026年1月30日
100億円到達！

事業・投資

新規の中核事業の創出
連結売上 **20億円**
EBITDA **4億円**

連結業績
目標達成！

第一次中期経営計画 FY24-FY26

全て目標達成	目標	23年→26年(成長実績)	
時価総額	100億円	12億円 → 100億円	× 8.3倍
売上高	20億円	6億円 → 21億円	× 3.5倍
EBITDA	4億円	0.5億円 → 4.5億円	× 9.0倍
エンジニア数	100名	3名 → 220名	× 73倍

※ 時価総額はTOB直前の2023年5月15日終値との比較

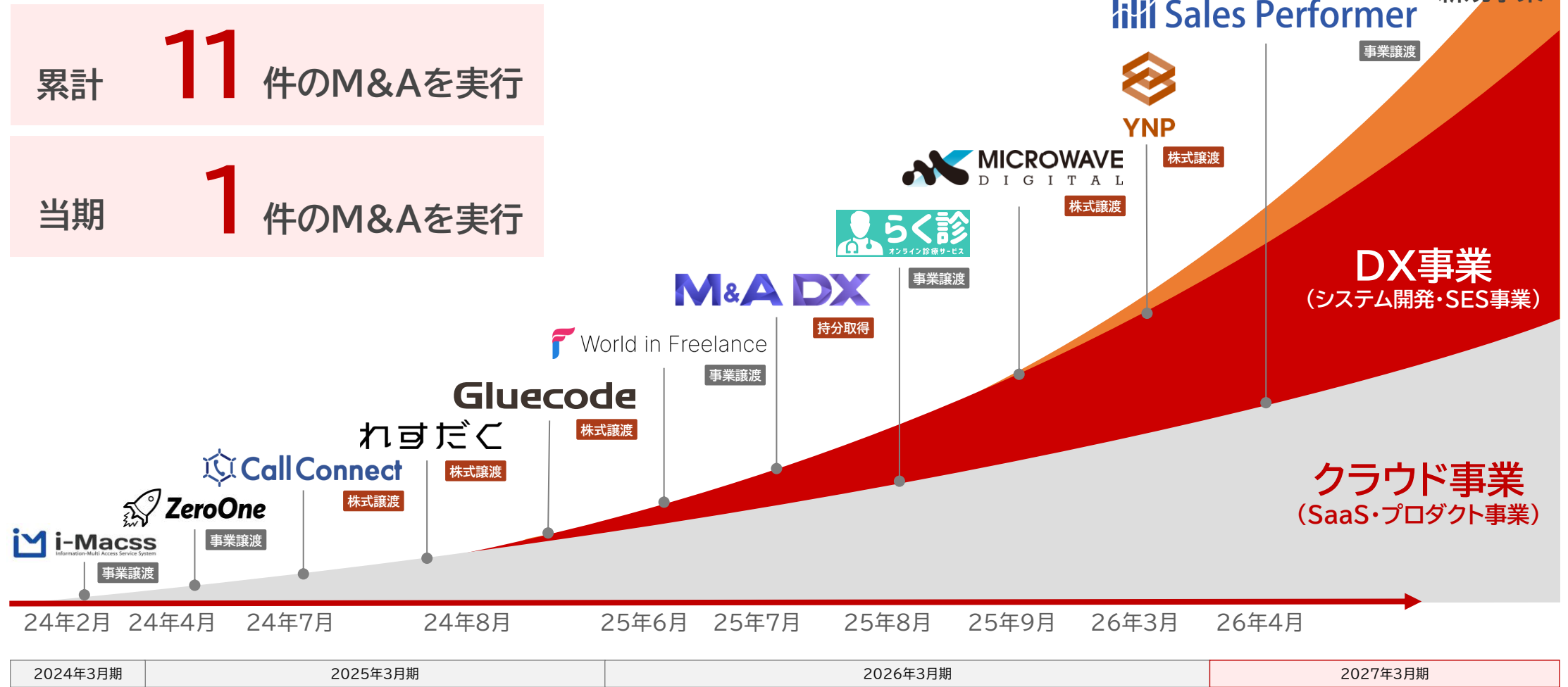
第二次中期経営計画 FY27-FY29

	目標	27年→29年(業績予想比)	
時価総額	300億円	88億円	× 3.4倍
売上高	100億円	36億円	× 2.7倍
EBITDA	20億円	7.2億円	× 2.7倍

※ 時価総額は2026年5月22日終値との比較

M&A戦略 DXロールアップ

ストック収益/リカーリング収益など継続収益の確実な、DXやIT領域に特化した企業・事業のM&Aを連続的に実行。
買収基準を「黒字事業」「投資回収期間5年以内」とし、のれん償却後でも営業利益貢献のある範囲で実行しています。



M&A買収基準を「黒字経営であること」と、「投資回収期間が5年以内」の2つの定義のれん償却後でも営業利益の積み上げ見込むことができ、スピーディーに業績に反映。

スケールアップ型収益

ストック型収益

Gluecode




れすだく

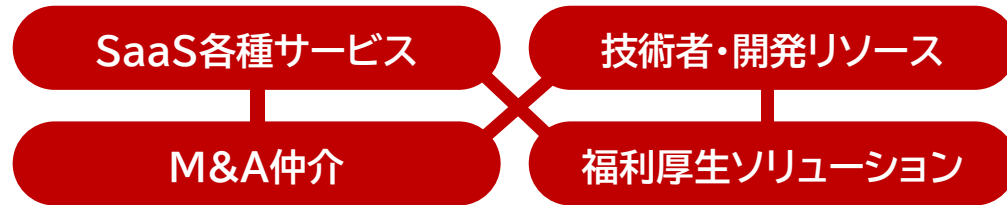
セグメント	DXソリューション	セグメント	DXソリューション	セグメント	クラウドソリューション	セグメント	クラウドソリューション
事業内容	DX エンジニア派遣	事業内容	ITフリーランス マッチング	事業内容	クラウド 電話SaaS	事業内容	飲食向け クラウドサービス
売上規模	約400百万円	売上規模	約350百万円	売上規模	約200百万円	売上規模	約120百万円
調整後営業利益 (EBITDA)	約70百万円	調整後営業利益 (EBITDA)	約20百万円	調整後営業利益 (EBITDA)	約89百万円	調整後営業利益 (EBITDA)	約11百万円
のれん等償却後単体 事業利益(※)	約3百万円	のれん等償却後単体 事業利益(※)	約14百万円	のれん等償却後単体 事業利益(※)	約33百万円	のれん等償却後単体 事業利益(※)	約6百万円
エンジニア数	40名	エンジニア数	30名	エンジニア数	2名	エンジニア数	5名

※上記の内容は当社グループとして合併前の買収時計画から積算しているシミュレーション値となります。実際の詳細の業績については適時開示等の決算情報をご参照いただきますようお願いいたします。

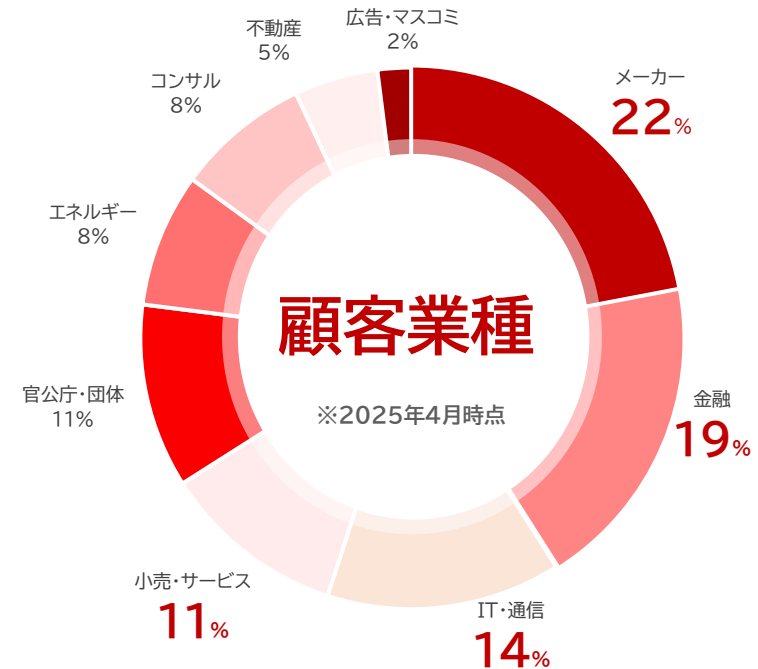
M&A戦略 クロスセルによる提供価値の最大化

クラウドソリューションセグメント、DXソリューションセグメント顧客起点の強みを生かし、複数領域にまたがるソリューションをかけあわせ、提供価値を最大化

提供サービス・付加価値



DXセグメントのクライアント分布



顧客の真のDXパートナーに

	業務系 社内システム	業務系 B to B	サービス系 B to C
メーカー	○	○	○
金融	○	○	○
IT・通信	○	○	○
小売・サービス	○	○	○
官公庁・団体		○	
エネルギー	○	○	○
コンサル	○	○	
不動産	○	○	
広告・マスコミ		○	○

※ DXセグメントのエンジニアリングサービス、顧客別対応表

3分でわかるfonfunの 財務・株価

1 事業内容

2 経営方針

3 財務・株価

4 人的資本・環境

5 会社情報

BPS(1株あたり純資産)

63.7 円

(26年5月期実績)



EPS(1株あたり当期純利益)

21.2 円

(26年5月期実績)



ROIC(投下資本利益率)

11.7 %

(26年5月期実績)



ROE(自己資本利益率)

31.8 %

(26年5月期実績)



公開株式買付

TOBにより 新経営体制へ移行

2023年6月にサイブリッジによるTOBで新経営体制へ移行。同年9月に新中期経営計画を発表。

役員報酬ゼロ

社長の報酬 **0** 円

企業価値向上こそ報酬、という考えのもと2023年6月の代表就任時より、金銭的な定額報酬は0円を続行。

新株予約権の発行

時価総額

100億円でSO行使

企業価値の増大に向けた、士気の向上・維持を目的として、有償SOを発行。

記念配当

上場来初配当

長く当社を見守っていただいている株主の皆様へ還元することを目的に、上場来初の配当を実施予定。

株式譲渡

従業員と子供へ 株式の無償譲渡

株式所有による経営参画意識の向上や金融マネー教育の機会提供を目的として株式の贈与を実施予定。

投資単価引き下げ

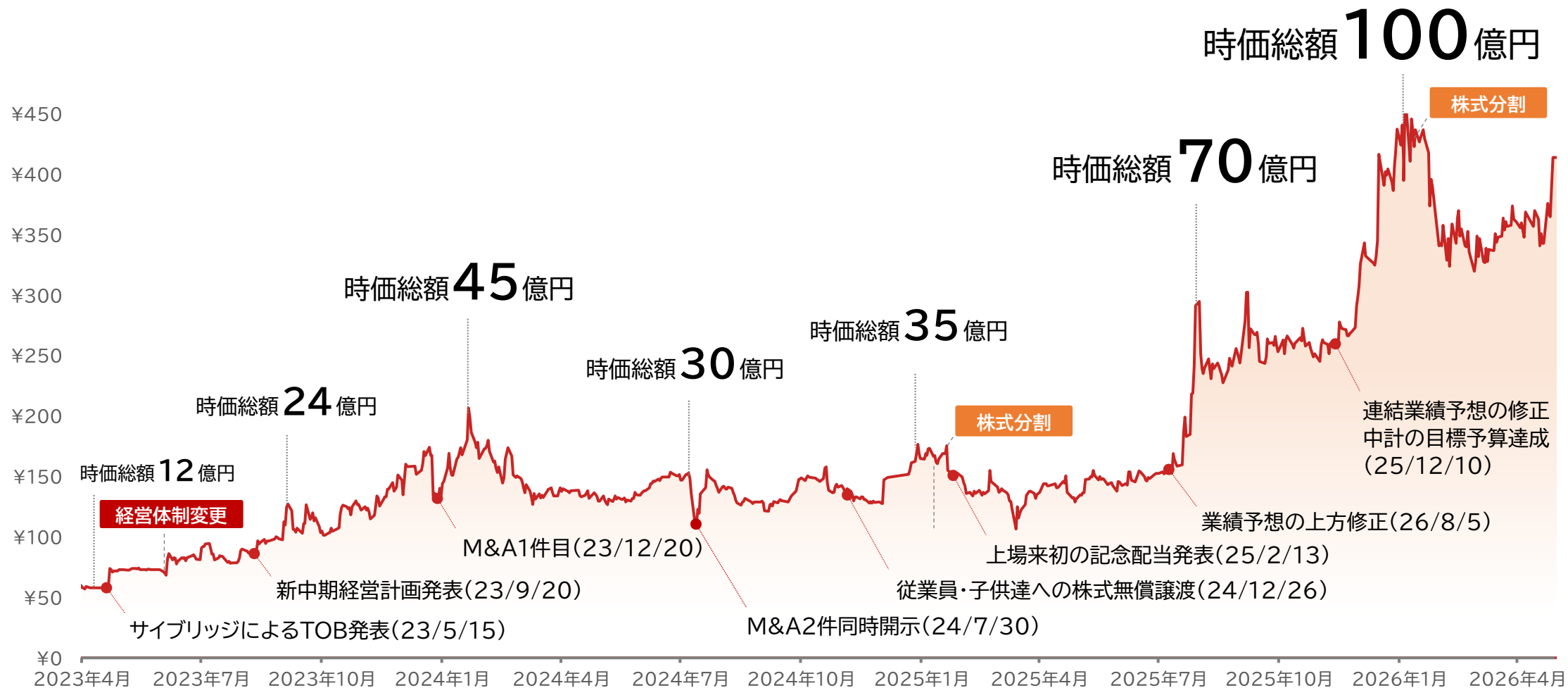
25年1月2分割、26年3月に3分割 株式分割

株式の流動性向上と投資単位の引き下げによる投資家層の拡大を目的とし、2度に渡り、株式分割を実行。

従業員とその子供への株式譲渡はテレビで放映



経営体制変更後の株価推移



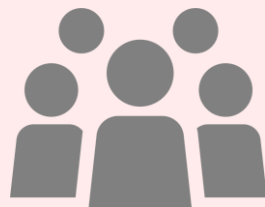
3分でわかるfonfunの 人的資本

- 1 事業内容
- 2 経営方針
- 3 財務・株価
- 4 人的資本・環境**
- 5 会社情報

平均年齢

33.1 歳

(26年3月時点)



平均勤続年数

4.1 年

(26年3月時点)



育休後復職率

100 %

(26年3月時点)



働き方制度/福利厚生

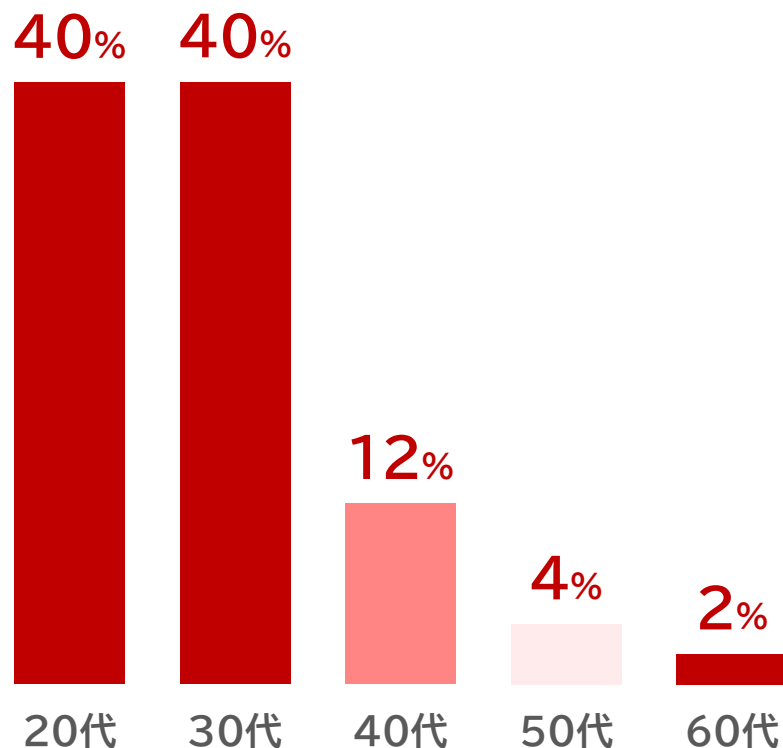
- ・リフレッシュ休暇制度
- ・資格取得支援制度
- ・フリーローン制度
- ・従業員と子供への株式無償譲渡
- ・YNP社では、無料の社内託児所を完備 等



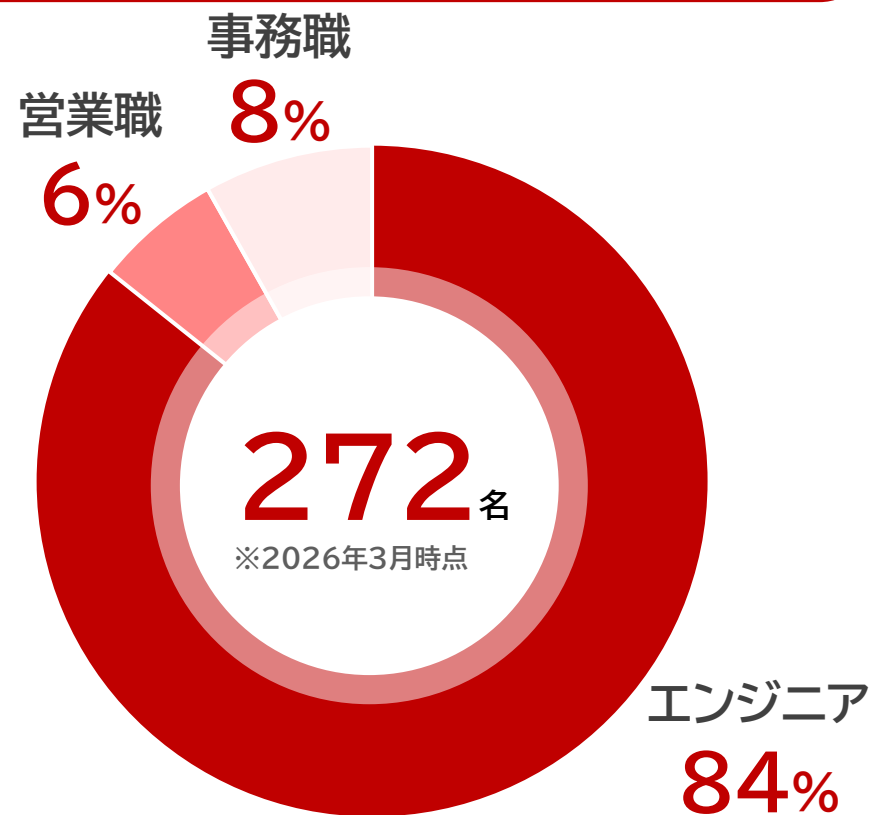
人的資本 従業員構成

セールス中心の組織体制から、M&Aやリスキリングによるエンジニア人材の獲得によりエンジニア中心の組織へ。
 事業シナジー最大化することを目指し、組織体制の強化を進めています。

年齢構成



職種別比率



YNPの完全子会社化によりエンジニアの約7割が女性

3分でわかるfonfunの 会社情報

- 1 事業内容
- 2 経営方針
- 3 財務・株価
- 4 人的資本・環境
- 5 会社情報**

ミッション

テクノロジーで社会をもっとスマートに。

わたしたちは技術の力でより効率的で合理的な社会の実現を目指します。

- 1997年 ネットビレッジ株式会社設立
- 1999年 NTTドコモ「iモード」向けに「リモートメール」サービス開始
- 2002年 大阪証券取引所ナスダック・ジャパン（現東京証券取引所スタンダード市場）に上場
- 2006年 ネットビレッジ株式会社から株式会社fonfunへ社名変更
- 2013年 SMS事業(現バンソウSMS)提供開始
- 2023年 TOBによりサイブリッジ合同会社の子会社となる
代表取締役社長に水口 翼が就任
新中期経営計画「プロジェクトフェニックス」を発表
- 2024年 合同会社selfreeを完全子会社化(同年9月本体へ吸収合併)
株式会社イー・クラウドサービスを完全子会社化(同年9月本体へ吸収合併)
グルーコードコミュニケーションズ株式会社を完全子会社化(同年9月本体へ吸収合併)
- 2025年 インバウンドテクノロジー株式会社よりSES事業(ITフリーランスマッチング)を譲受
株式会社M&A DXに資本参加
オンライン診療プラットフォームらく診 事業の開始
株式会社マイクロウェーブデジタルに資本参加後、完全子会社化
- 2026年 株式会社YNPを完全子会社化
株式会社ディグロスより営業可視化SaaS「セールスパフォーマー」事業を
第二次中期経営計画「プロジェクトフェニックスII」を発表

会社概要



会社名	株式会社fonfun(フォンファン 英語表記 fonfun corporation)			
代表者	代表取締役社長 水口 翼			
資本金	10,000千円 (2026年3月31日現在)			
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 証券コード2323			
役員構成	取締役	八田 修三	常勤監査役	鎌形 尚
	取締役	松井 都	監査役	高森 厚太郎
	社外取締役	緒方 健介	監査役	蓮尾 倫弘
	社外取締役	小柳 肇		
	社外取締役	古久保 武紀		
所在地	東京都渋谷区笹塚2-1-6 JMFビル笹塚01 6階			
設立	1997年3月3日			
従業員数	連結280名 / 単独123名 (2026年3月31日現在)			
事業内容	DXソリューション事業(ソフトウェア開発、技術派遣事業)、クラウドソリューション事業(SaaS・プロダクト事業)			

X(旧Twitter) 公式アカウント

fonfun公式アカウントを運用しています。IRや事業の情報を配信しています。ご興味のある方はフォローお願いします。



@fonfun2323

Phoenix, fly high!



株主と共に飛躍する銘柄へ

【注意事項】本資料における、将来の予想については、当社が把握しうるかぎりの情報をもとにしておりますが、今後の環境の変化等により、予想と異なる結果になることがあります。本資料をもとに意思決定を行った結果について、当社は一切の責任を負いません。ご了承ください。